

令和3年 9月16日

保護者の皆様へ

四日市市立富田中学校
校長 大橋 賢二

三重県からの「STOP ワクチン差別」配付にあたって

平素は本校教育活動のためのご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます

さて、三重県では新型コロナウイルスの急激な感染拡大を受け、8月27日から「緊急事態宣言」の対象地域とされました。新学期の開始にあたり、今まで以上に各ご家庭での感染拡大防止対策の徹底へのご協力をお願いいたします。

また、三重県からの啓發文書「STOP ワクチン差別」配付（本紙裏面）にあたって、全校生徒に指導を周知した内容について理解していただき、各ご家庭でも、お子様と話をしていただく時間をつくっていただきますように、合わせてお願い申し上げます。

記

【学校では次のような説明や指導をおこないました】

- ①現状の三重県内における新型コロナウイルス感染について、これまで経験がない驚異的な感染拡大となって、感染者が増加していること。
- ②家族や友人など大切な周囲の人の命を守るため、それぞれが今、できる限りの感染防止対策を徹底すること。
- ③コロナウイルス感染、ワクチン接種に関わる、差別・偏見・嫌がらせは今までと同様、これからも絶対許されないこと。
- ④12歳から15歳のワクチン接種が、四日市市でもはじまった。四日市市では「きめ細やかな対応」「ワクチン接種差別がないように」という観点から、医療機関での『個別接種に限定されている』こと。
- ⑤ワクチン接種は強制でないため、身体的な理由などさまざまな事情で接種できない方もいます。そして、「打たない選択を尊重」し、誹謗中傷やいじめなどのトラブルがおきないようにすること。
- ⑥ワクチン接種の有無を確認したり問いただすようなことをしないこと。

今後も、毎日の検温はじめ健康観察表等へのご協力をよろしくお願いいたします。